

平成28年度(2016年度)

管理事業名	北大阪健康医療都市推進事業			総合計画の体系	第6章 安全で魅力的なまちづくり 第2節 暮らしや都市活動を支える基盤づくり
主な歳出予算科目	一般会計	(款) 8	土木費	(項) 5	都市計画費 (目) 16 北大阪健康医療都市整備費
部局名	健康医療部	予算執行所属	北大阪健康医療都市推進室		
予算大事業名	北大阪健康医療都市整備事業				
	上記以外の歳出予算科目及び予算大事業名 (款)土木費(項)都市計画費(目)北大阪健康医療都市推進費(大事業)北大阪健康医療都市推進事業 (款)土木費(項)都市計画費(目)おおさか・すいたハウス支援基金積立金(大事業)おおさか・すいたハウス支援基金積立金 (款)土木費(項)都市計画費(目)吹田操車場跡地整備事業費(大事業)吹田操車場跡地整備事業				
事業の目的と概要	北大阪健康医療都市(健都)を新たな都市拠点とするため、道路や公園等を整備するとともに、健康・医療のまちづくり基本方針等に沿った医療クラスターの形成を目指します。また、健都の各事業主体や企業、地域住民等が連携しながら、健都ならではの先駆的な健康づくり、生きがいづくり等の取組が展開される環境づくりを進めます。				

I 事業の成果(実績)

指標名	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	成果指標の定義
都市基盤施設整備率	%	70	80	85	北大阪健康医療都市における道路、公園などの都市基盤施設の整備率
健都イノベーションパーク進出率	%	-	-	47	健都イノベーションパークの面積における企業等の面積占有率
成果の説明	北大阪健康医療都市における医療クラスターの形成に向け、これを支える道路、公園などの都市基盤施設の整備を平成19年度(2007年度)から進めています。これら都市基盤施設は、平成30年度(2018年度)に完成する予定になっていますが、概ね予定どおり進捗しています。また、イノベーションパークについては、平成28年度(2016年度)に国立循環器病研究センターと連携する企業を募集し、フラッグシップとなる優先交渉権者を決定しました。引き続き、イノベーションパーク(仮称)基本計画に沿った企業等の誘致を進めていきます。				

II 財務情報

◆行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	平成26年度	平成27年度 A	平成28年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	2,000	-	15,021	15,021
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	4,912	4,912
寄附金	-	802	170,515	169,713
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	104,994	32,255	403	△31,852
経常収入 小計(a)	106,994	33,057	190,851	157,794
給与関係費	111,915	127,985	128,962	977
物件費	37,574	165,286	145,691	△19,595
維持補修費	632	77	114,186	114,109
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	277,151	65,101	5,979	△59,121
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	50	50	563	513
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	8,091	9,720	10,196	476
退職手当引当金繰入額	3,442	22,969	12,961	△10,008
支払利息	2,701	2,730	2,508	△222
その他	1,700	32,946	43,009	10,063
経常費用 小計(b)	443,257	426,865	464,056	37,191
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△336,263	△393,808	△273,205	120,603
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	575,887	-	△575,887
その他	184,276	5,975,781	107,890	△5,867,891
特別収入 小計(d)	184,276	6,551,668	107,890	△6,443,778
特別支出	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	465,116	465,116
特別支出 小計(e)	-	-	465,116	465,116
特別収支差額(d)-(e)=(f)	184,276	6,551,668	△357,226	△6,908,894
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△151,987	6,157,860	△630,431	△6,788,291
一般財源充当額	243,400	439,527	1,154,635	715,109
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	91,413	6,597,386	524,204	△6,073,182

行政コスト計算書の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	決算額の主な内容
維持補修費	みどりの広場整備のうち、建築工事以外の工事請負費 114,186千円
特別収入 固定資産売却益	平成27年度に土地区画整理事業完了に伴う換地処分を行いました。登録した土地価格を誤って二重計上していたことにより、本来固定資産売却益が出るどころ、特別費用固定資産売却損4,995,171千円と計上されてきました。誤謬訂正を行い正しく計上 575,887千円
特別費用 その他	下水道部より所管換えた正雀下水道処理場跡地一部の利用に伴い、摂津市へ道路及び公園用地を帰属させたことによる増 465,116千円

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表 (単位:千円)

区分	平成26年度	平成27年度 A	平成28年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	108,135	33,057	190,851	157,794
行政サービス活動支出	447,634	381,995	417,831	35,836
行政サービス活動収支差額	△339,499	△348,937	△226,980	121,957
投資活動収入	314,900	94,860	127,890	33,030
投資活動支出	248,380	245,165	323,338	78,173
投資活動収支差額	66,520	△150,305	△195,448	△45,143
財務活動収入	44,500	76,000	34,700	△41,300
財務活動支出	14,921	16,284	766,907	750,623
財務活動収支差額	29,579	59,716	△732,207	△791,923
収支差額 合計	△243,400	△439,527	△1,154,635	△715,109
一般財源充当額	243,400	439,527	1,154,635	715,109
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

キャッシュ・フロー収支差額集計表の特徴的な事項

決算額の主な内容	(財務活動支出)
正雀下水道処理場跡地を下水道部より所管換えし、長期分割払いしたことによる増 749,917千円	

◆単位あたりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」を「実績」で割って円単位で算出しています。)

指標名	年度	実績	単位あたりコスト	分析内容(前年度との増減理由)
市民1人当たりのコスト	平成26年度	362,899 人	1,221 円	市民1人当たり1,256円のコストがかかっています。平成29年3月31日現在の吹田市人口です。
	平成27年度	367,510 人	1,162 円	
	平成28年度	369,522 人	1,256 円	
	平成26年度		円	
	平成27年度		円	
	平成28年度		円	

◆貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	平成27年度末 A	平成28年度末 B	差額 B-A	勘定科目	平成27年度末 A	平成28年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	26,199	280,285	254,086
未収金	-	-	-	地方債	16,428	20,274	3,846
流動資産	-	-	-	短期借入金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	賞与引当金	9,720	10,196	476
短期貸付金	-	-	-	未払金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	リース債務	50	564	513
その他流動資産	-	-	-	その他流動負債	-	249,251	249,251
有形固定資産	2,514,217	4,192,436	1,678,218	固定負債	427,647	1,517,294	1,089,647
土地	2,385,991	3,991,600	1,605,609	地方債	314,992	329,417	14,426
建物・工作物	-	-	-	長期借入金	-	-	-
リース資産	147	2,147	2,000	退職手当引当金	112,557	114,734	2,177
建設仮勘定	128,079	198,689	70,609	リース債務	99	1,585	1,487
無形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	1,071,558	1,071,558
有形固定資産	-	-	-	負債の部合計	453,846	1,797,579	1,343,733
土地	-	-	-	純資産	2,089,748	2,572,661	482,913
建物・工作物	-	-	-	重要物品	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	図書館資料	-	-	-
重要物品	29,376	29,376	-	投資その他の資産	-	148,428	148,428
図書館資料	-	-	-	出資金	-	-	-
投資その他の資産	-	148,428	148,428	長期貸付金	-	-	-
出資金	-	-	-	基金	-	148,428	148,428
長期貸付金	-	-	-	徴収不能引当金	-	-	-
基金	-	148,428	148,428	その他債権	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	資産の部合計	2,543,594	4,370,240	1,826,646
その他債権	-	-	-	負債及び純資産の部合計	2,543,594	4,370,240	1,826,646

Ⅲ 財務構造分析

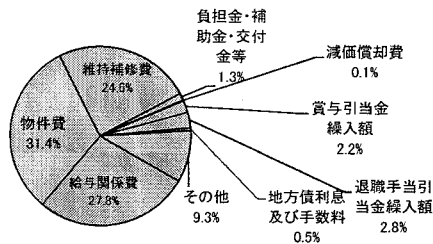
▽人にかかるコストの内訳

事業従事人数	常勤・再任用		非常勤	臨時雇用員 年間従事延日数	審議会委員等 実人数	合計(千円)
	月平均	人				
事業従事人数	16.42	人		219	日	
給与関係費等	150,237	千円		1,883	千円	152,120
内、時間外勤務手当	9,942	千円				

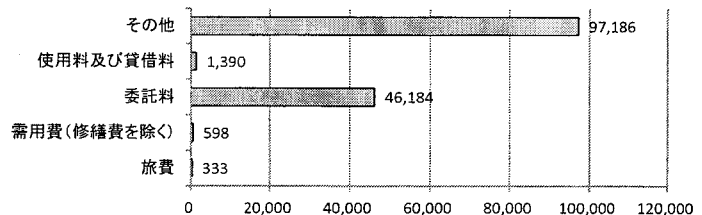
貸借対照表の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	増減理由
土地	正雀下水処理場跡地を下水道部より所管換えしたことによる増
基金	おおさか・すいたハウス支援基金積立による増 148,428千円
その他固定負債	正雀下水処理場跡地を下水道部より所管換えしたことによる増 1,071,558千円

▽経常費用の構成割合



物件費の内訳(単位:千円)



▽分析指標

分析指標	年度	(単位:%)			差 B-A
		平成26年度	平成27年度 A	平成28年度 B	
受益者負担比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
一般財源充当比率		34.2	68.3	76.6	8.3

▽その他特記事項

Ⅳ 総括

▽分析結果の説明

経常経費の主なものにつきましては、給与関係費128,962千円(27.8%)、物件費145,691千円(31.4%)、維持補修費114,186千円(24.6%)などとなっています。物件費のうち、その他97,186千円は吹田市域外における工事費です。

▽分析結果を踏まえた事業の課題

経常費用の大半が都市基盤の整備に要する費用となっており、都市基盤施設の整備が順調に進んでいます。また、市域外における工事費に国庫補助金の活用が困難なことから、一般財源充当比率が76.6%となっています。引き続き、公共施設の整備に合わせて国庫補助金等の確保が重要と考えます。地方債の償還も始まっていますが、支出に占める割合が約0.5%で、事業の進捗を圧迫しているものではないと思われます。なお、寄附金の基金積立未充当分22,889千円は、平成29年度へ繰り越し、積み立てます。